



## 収穫多き修学旅行・校外学習

▼3年生は、4月26日～28日の2泊3日で、広島・京都・奈良への修学旅行に行ってきました。コロナ対策も緩和され、多くの修学旅行団と外国人観光客でにぎわっていました。▼26日(水)は、市川中では出発式を行った後、バスで静岡駅に向かいました。静岡駅からは、新幹線で広島に移動し、クラスごとに原爆ドームをはじめとする平和公園内の原爆史跡を見学しました。

▼慰霊碑前では、献花式を行い、実行委員長の凌司さんが、平和の誓いを述べた後、全員で黙とうを行いました。▼平和祈念資料館では、各班とも原爆遺品や資料を食い入るように熱心に見学していました。▼その後、被爆体験講話を聞きました。今回講師を務めてく



ださった飯田國彦さんは、爆心地から900mの所にある母の実家で被爆したそうです。飯田さんは、これまで奇跡的に生き延びることが

できたが、元気な日は一日もなくしんどい日々を送っていること、そして「人類は広島・長崎から何も学んでいない。平和ほど尊いものは、核兵器の廃絶こそが必要である。」と講話をまとめてくれました。▼広島での見学を終え、再び京都に戻り、宿泊地である「ホテルピナリオ嵯峨嵐山」に到着したのは20時でした。その後、夕食、入浴等を済ませ、22時45分には消灯しました。▼2日目は6時起床、時間通りに集まり、しっかりと朝食を食べた後に、タクシーによる京都自主見学に出かけました。グループは3～4人の17班編成で、事前に計画した見学地を訪れました。伏見稲荷神社、清水寺、二条城、金閣寺、北野天満宮などの人気スポットの見学とロウソクや数珠、組紐などの体験活動した後、16時30分に宿



に戻ってきました。その後、全員で天龍寺に行き「座禅体験」と講話を聞きました。▼3日目は、6時起床、朝食後、7時50分に宿を出発し、バスで奈良県に向かいました。▼この日は、春日大社から奈良公園へ向かうグループ、体験活動を行った後に奈良公園に向かうグループ、法隆寺・薬師寺に向かう3つのグループごとにバスに乗り、3～4人編成の班で見学を行いました。生徒は東大寺の大仏殿の大きさ驚いたり、奈良公園では鹿と触れ合ったりして、楽しいひと

時を過ごしました。▼その後、奈良を13時半に出発し、約6時間かけて、19時過ぎに碑林公園駐車場に着きました。慣れない旅で体調を崩す生徒もいましたが、3日間晴天にも恵まれ、無事に行ってくる事ができました。▼一方、2年生は27日～28日の1泊2日で、宿泊学習に行ってきました。1日目は、武田神社、善光寺、県立博物館の見学、甲州市内でのウォークラリーなど盛りだくさんの活動を通した後、宿泊地である「富士吉田市立青少年センター赤い屋根」に5時過ぎ到着。夕食後は学年レクをして楽しいひと時を過ごし23時消灯。▼2日目は、富士山世界遺産センター、旧外川家住宅、コウモリ穴など、富士五湖地方の史跡を見学し16時に学校に到着しました。▼今回、2年生も3年生も、学校を離れて、仲間とともに過ごし、協力することで、大きな達成感を得たことと思います。この貴重な学びを今後の生活に生かし、個人としても集団としても、さらなる高みを目指し全力で頑張ってください。



▼今回、2年生も3年生も、学校を離れて、仲間とともに過ごし、協力することで、大きな達成感を得たことと思います。この貴重な学びを今後の生活に生かし、個人としても集団としても、さらなる高みを目指し全力で頑張ってください。

